

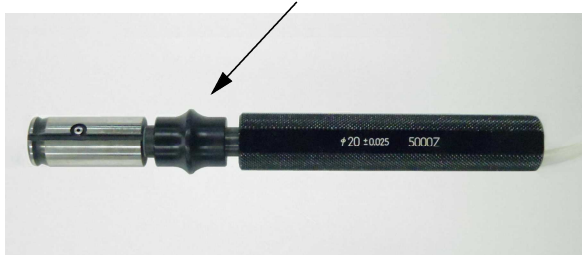
空気マイクロメーターのエアがもったいない！



- ★空気マイクロメータは、測定していない時ほどより多くのエアを消費します。
- ★測定の都度、バルブを開け閉めするわけにもいかず、出したままで測定作業をしなければなりません。
- ★出しっ放しのエアは、コンプレッサーを動かすことになり、電源の浪費に繋がってしまいます。

エア消費低減が簡単にできるエコジェット

*空気マイクロメータ用ハンドバルブ



*空気マイクロメータ用測定ヘッドカバー

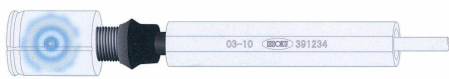


- ★簡単操作で工場エアの消費を削減、環境に優しい測定作業が実現します。
- ★すでにお使いの測定ヘッドにも後付け可能で、導入コストも抑制できます。

使用事例：使い勝手は全く変わりません。

■ハンドバルブ

①親指1本で測定エア-ON



②手を離せばエアがストップ



- ★エアの止め忘れや出しっ放しが発生しません。
- ★エネルギーに換算すると測定ヘッド1本でおおよそ0.5Kw、測定ヘッド1本あたり年間約30,000円の電力コスト。(ハンドバルブ)

※注意：使用頻度により効果は異なります。



①ワークまたはマスターに入れる

- ②測定後、カバーは戻りエアを抑制
- ★カバー使用時のエアは半分以下